

平成 27 年度藤沢市テニス協会総会議事録

1 開催日時 2015 年 2 月 28 日（土）17 時 30 分～18 時 20 分

2 開催場所 藤沢市民会館 3 階第 3 会議室

3 配付資料 平成 27 年度定時総会資料

4 総会成立確認（青木副会長）

代表者総数 56 名のうち、出席者 16 名、委任状 23 名 合計 39 名で会則の規定により総会成立要件を満たしたことを報告。（総会成立後、3 名出席）

5 会長挨拶（広瀬会長）

『会長就任から 2 年経過し、透明性のある開かれた協会というものを心がけてきました。また、ジュニア・シニアの事業も進めてまいりました。

シニアについては、テニス教室に参加している方による大会を開催したり、ジュニアについては、キッツキャラバンを開催したりすることにより、テニスの普及・発展を図ってまいりました。今後も同様に進めていきますので、皆様のご理解ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。』

6 議事

会則の規定により、会長が議長の任にあたることを確認。

① 1 号議案 平成 26 年度事業報告

イ 各種大会について、八尾競技部会長より資料のとおり報告。

ロ 各種行事について、小池行事部会長より資料のとおり報告。

ハ 各種教室について、平野指導部会長より資料のとおり報告。

ニ 総務関係について、指旗総務部会長より資料のとおり報告。

<質疑>

報告 ニ について

質：市営コートの各部会との調整とは、他団体とのなのか、協会の調整か。

答：協会内の各部会で使用する市営コートの調整・協議である。

— 1 号議案は拍手により承認された —

② 2 号議案 平成 26 年度決算報告

イ 指簿総務部会長より、資料のとおり報告。

ロ 鈴木監事より、次のとおり監査報告あり。

『収入・支出・特別会計について、大変良く整理されており、年度末の預金残高証明も確認した。また、領収書等関係書類も確認し、適正であることを報告します。』

<質疑>

質：収入における剰余金が増えた要因は。また、大会剰余金は参加費が高いのか参加人数が多かったことが要因なのか。

答：大会は、収入は少なめ支出は多めで予算化している。以前からの大会は参加費を変えていない。競技部会の努力とみな様のご支援により、参加者が多く集まった結果、剰余金が増えたものです。新規大会の参加費は市場調査により決めていきたい。

— 2号議案は拍手により承認された —

③ 3号議案 役員等の改選について

イ 会長・副会長について、「留任」の声あり。

—拍手にて承認—

広瀬会長、齋藤・藤井・青木副会長の4名が留任となった。

会長より、『引き続き2年間の任期にあたらせていただくことになった。協会運営指針に基づき、具体的な成果があがるように努めて参ります。』

ロ 幹事について

鈴木氏には引き続きお願いし、久保田氏には退任の意向があるため、湘南テニスラボラトリーズの渡辺氏にお願いしたい。

—拍手にて承認—

ハ 終身名誉会長等について

終身名誉会長に岩淵氏、名誉会長に藤田氏、特別顧問に野口氏、内山氏、顧問に石井氏、松嶋氏、浦中氏、参与に新田氏に引き続きお願いしたい。

—拍手にて承認—

ニ 執行体制について

理事長、副理事長、常任理事は2月14日の理事会にて承認いただいているの

でご報告します。また、常任理事を増員していく予定なので、各代表者におか

れましてはご協力願いたい。

④ 平成 27 年度事業予定について

齋藤理事長より、資料のとおり報告あり。新規事業としては、テニス教室の体験教室と、岩淵杯。

<質疑>

質：会長の話では、ジュニア・シニア事業に力をいれていくとのことだが、底辺拡大のため、一般の人に対して指導方法を教えるといったことをしていったらどうか。

答：検討していきたい。

—拍手にて承認—

⑤ 平成 27 年度予算案について

指旗総務部会長より、資料のとおり説明あり。

—拍手にて承認—

すべての議事終了。

7 閉会

最後全体的に意見があればお伺いします。

質：岩淵杯はどのような大会なのか。是非盛り上げていてもらいたい。

答：藤沢で初めて J O P ポイントが付く大会であり、また市民大会ジュニアの部と同日開催にすることにより観客も見込むことができるなど、大会を盛り上げることで是非成功させていきたい。

青木副会長より、以上で閉会とします。

以 上